

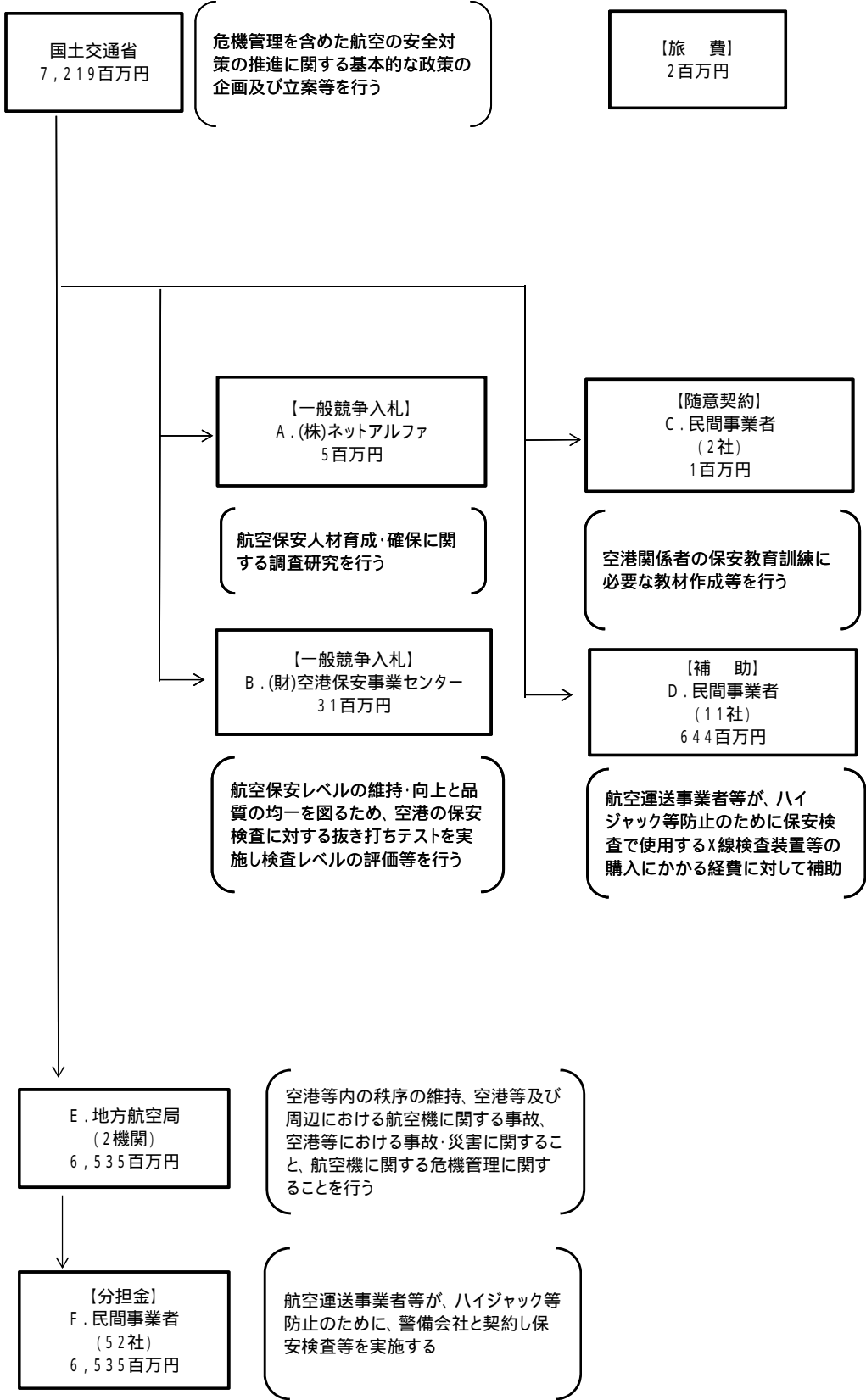
平成23年行政事業レビューシート

(国土交通省)

事業名	ハイジャック・テロ対策		担当部局	航空局安全部		作成責任者		
事業開始・終了(予定)年度	昭和48年度～		担当課室	空港安全・保安対策課		課長 干山 善幸		
会計区分	社会資本整備事業特別会計(空港整備勘定)		施策名	14 公共交通の安全確保・鉄道の安全性向上、ハイジャック・航空機テロ防止を推進する				
根拠法令 (具体的な条項も記載)	航空法第47条第1項		関係する計画、通知等	-				
事業の目的 (目指す姿を簡潔に。3行程度以内)	旅客、乗務員、地上職員、一般市民の安全の確保を第一義的な目的とし、我が国におけるハイジャック・航空機テロ等の防止対策に関し、その適切な実施を確保することにより、民間航空に対する脅威に的確に対応し、もってその安全性、定時性及び効率性に寄与するものである。							
事業概要 (5行程度以内。別添可)	上記の目的達成ため、航空運送事業者、空港設置者、旅客・貨物ターミナルビル事業者等は、各自が役割と責任を分担し、旅客・貨物及び空港関係者のX線検査装置等による保安検査、貨物ターミナルビル等の監視等、所用の保安対策を講じ連携を図っている。国としても民間航空の安全を確保するため、航空機に対するハイジャック・航空機テロ等の防止対策のために使用する保安検査機器の整備、保安検査業務及び監視業務の負担を国管理空港等において助成している。(機器整備費の1/2を補助、警備業務費の1/2を分担) また、航空保安措置の安定的な実施及び国際標準充足の観点から、先進的な航空保安検査機器に係る技術基準の策定や人材育成に関する調査研究、ハイジャック・航空機テロ等の防止対策に関する監査等により航空保安の品質確保及び向上を図っている。							
実施方法	直接実施	業務委託等	補助	貸付	その他			
予算額・執行額 (単位:百万円)	予算の状況	20年度	21年度	22年度	23年度	24年度要求		
		当初予算	7,729	7,879	8,275	8,063	7,302	
		補正予算	-	-	-	-		
		繰越し等	-	-	-	-		
	計	7,729	7,879	8,275	8,063	7,302		
	執行額	6,986	7,129	7,219				
執行率(%)	90.4%	90.5%	87.2%					
成果目標及び成果実績 (アウトカム)	成果指標		成果実績	単位	20年度	21年度	22年度	目標値(年度)
	国内空港出発の航空機に係るハイジャック及びテロ(爆破等)の発生件数ゼロを目標とし、成果実績は毎年度0件を達成している。また、長期的にも常時ハイジャック及びテロの未然防止ができる状態を維持する。			件	0	0	0	0件 (平成16年度以降毎年度)
			達成度	%	100	100	100	
活動指標及び活動実績 (アウトプット)	活動指標		活動実績 (当初見込み)	単位	20年度	21年度	22年度	23年度活動見込
	活動指標の目標値は、全ての国管理空港としており、活動実績は目標を常に達成している。			箇所(空港)	25	26	26	(26) (26)
単位当たりコスト	1空港当たり 277,646,168円		算出根拠	(H22執行額 / 26空港)				
平成23・24年度予算内訳	費目	23年度当初予算	24年度要求	主な増減理由				
	人件費分担金	7,656	6,756	保安検査等の実施時間の運用実績を踏まえた見直しによるコスト縮減を図った要求としたため。				
	購入費補助	344	502					
	雑役務費	63	43					
計	8,063	7,302						

事業所管部局による点検			
	評価	項目	特記事項
目的・予算の状況		広く国民のニーズがあり、優先度が高い事業であるか。	
		国が実施すべき事業であるか。地方自治体、民間等に委ねるべき事業ではないか。	
		不用率が大きい場合は、その理由を把握しているか。	
資金の流れ、費目・使途		支出先の選定は妥当か。競争性が確保されているか。	
		単位あたりコストの削減に努めているか。その水準は妥当か。	
		受益者との負担関係は妥当であるか。	
		資金の流れの中間段階での支出は合理的なものとなっているか。	
		費目・使途が事業目的に即し真に必要なものに限定されているか。	
活動実績、成果実績		他の手段と比較して実効性の高い手段となっているか。	
		適切な成果目標を立て、その達成度は着実に向上しているか。	
		活動実績は見込みに見合ったものであるか。	
	-	類似の事業がある場合、他部局・他府省等と適切な役割分担となっているか	
		整備された施設や成果物は十分に活用されているか。	
点検結果	<p>未だに世界中で交通機関を標的としたテロが頻発し、国際的な標準として航空保安対策を強化する必要がある中、安全安心の確保並びに旅客利便を踏まえつつ、先進技術の活用について検討を進めつつ、更に各空港の運用実態を検証し、より効率的な予算執行に継続的に検討を行うこととする。</p> <p>【前回の指摘を踏まえた執行上の改善点】 航空関係事業者等が国の基準に基づき責務として実施する航空保安検査業務等において、各空港の運用実態を検証し、適切かつより効率的な人員配置を行うなどにより、縮減が図られた。</p>		
予算監視・効率化チームの所見			
一部改善		引き続き更に、各空港の運用実態を検証し、保安対策上支障を来さない範囲で、より適切かつ効率的な執行と透明性の確保を図るべき。	
上記の予算監視・効率化チームの所見を踏まえた改善点(概算要求における反映状況等)			
<p>保安検査等の実施時間の運用実績を踏まえた見直し、及び保安検査機器の点検保守結果を踏まえた更新時期の柔軟化等によるコスト縮減を図るとともに、当事業の収支の明確化により透明性の確保を図る。</p>			
補記 (過去に事業仕分け・公開プロセス等の対象となっている場合はその結果も記載)			

資金の流れ
(資金の受け取り先が何を
行っているかについて補足
する)(単位:百万円)



A.(株)ネットアルファー			E.東京航空局		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
雑役務費	航空保安人材育成・確保に関する調査研究	5	人件費分担金	保安検査員等委託費用分担金	3,561
計		5	計		3,561
B.(財)空港保安業務センター			F.(株)日本航空インターナショナル		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
雑役務費	保安検査の実施体制に対する監査	14	人件費分担金	保安検査員等委託費用分担金	2,774
雑役務費	液体物検査機器等の性能向上に係る調査研究	12			
雑役務費	空港関係者に対する保安教育訓練用教材の作成	5			
計		31	計		2,774
C.全日空システム企画(株)			G.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
雑役務費	空港関係者に対する保安教育訓練用教材の作成	1			
計		1	計		0
D.全日本空輸(株)			H.		
費目	使 途	金 額 (百万円)	費目	使 途	金 額 (百万円)
購入費補助	X線検査装置等	414			
計		414	計		0

費目・使途
 (「資金の流れ」
 においてブロックごとに最大の金額が支出されている者について記載する。費目と使途の双方で実情が分かるように記載)

支出先上位10者リスト

A.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)ネットアルファ	航空保安人材育成・確保に関する調査研究	5	2	80.13%
2					

B.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(財)空港保安事業センター	保安検査の実施体制に対する監査	14	1	93.91%
1	(財)空港保安事業センター	液体物検査機器等の性能向上に係る調査研究	12	1	97.32%
1	(財)空港保安事業センター	空港関係者に対する保安教育訓練用教材の作成	5	1	90.19%

C.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	全日空システム企画(株)	空港関係者に対する保安教育訓練用教材の作成	1	-	-
2	日本ユニシス(株)	航空保安監査等データベースの保守業務実施	0.2	-	-

D.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	全日本空輸(株)	X線検査装置等の購入	414	-	-
2	(株)日本航空インターナショナル	X線検査装置等の購入	189	-	-
3	東京国際空港ターミナル(株)	X線検査装置等の購入	11	-	-
4	ヤマトグローバルエクスプレス(株)	X線検査装置等の購入	8	-	-
5	長崎空港ビルディング(株)	X線検査装置等の購入	4	-	-
6	ヤマトグローバルロジスティクスジャパン(株)	X線検査装置等の購入	4	-	-
7	スカイマーク(株)	X線検査装置等の購入	4	-	-
8	東京国際エアカーゴターミナル(株)	X線検査装置等の購入	4	-	-
9	松山空港ビル(株)	X線検査装置等の購入	2	-	-
10	高松空港ビル(株)	X線検査装置等の購入	2	-	-

E.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	東京航空局	保安検査等に係る分担金	3,561	-	-
2	大阪航空局	保安検査等に係る分担金	2,974	-	-

F.

	支出先	業務概要	支出額 (百万円)	入札者数	落札率
1	(株)日本航空インターナショナル	保安検査等の実施	2,774	-	-
2	全日本空輸(株)	保安検査等の実施	2,444	-	-
3	日本空港ビルディング(株)	保安検査等の実施	92	-	-
4	I B Xエアラインズ(株)	保安検査等の実施	92	-	-
5	スカイネットアジア航空	保安検査等の実施	89	-	-
6	大阪国際空港ターミナル(株)	保安検査等の実施	81	-	-
7	北海道空港ビルディング	保安検査等の実施	79	-	-
8	東京国際エアカーゴターミナル(株)	保安検査等の実施	70	-	-
9	空港施設(株)	保安検査等の実施	67	-	-
10	(株)スターフライヤー	保安検査等の実施	67	-	-